

シンポジウムを開催 元気なウィズガスライフ

住宅生産団体連合会、キッチン・バス工業会、日本ガス石油機器工業会、日本ガス体エネルギー普及促進協議会の4団体が組織する「ウィズガスCLUB」は今年結成4年目を迎える。6月11日、都内で開催された「第4回ウィズガスCLUBシンポジウム」では、「明るく元気なウィズガスライフ」のテーマの下、暮らしに求められる快適性や省エネ性について、多方面からアプローチが試みられた。有識者によるパネルディスカッションではエネファームへの期待が語られ、様々な提案がなされるなど盛会となった。

「食育活動が好評」 事務局(日本ガス協会)の活動報告

「食育活動が好評」事務局(日本ガス協会)の活動報告。事務局は「食育活動を通じて、省エネの推進、CO2削減に向けた環境意識を高めたい」という思いで、2006年に設立した。食育活動を通じて、省エネの推進、CO2削減に向けた環境意識を高めたい。



小林久義 事務局部長

「食育活動が好評」事務局(日本ガス協会)の活動報告。事務局は「食育活動を通じて、省エネの推進、CO2削減に向けた環境意識を高めたい」という思いで、2006年に設立した。食育活動を通じて、省エネの推進、CO2削減に向けた環境意識を高めたい。

「食育活動が好評」事務局(日本ガス協会)の活動報告。事務局は「食育活動を通じて、省エネの推進、CO2削減に向けた環境意識を高めたい」という思いで、2006年に設立した。食育活動を通じて、省エネの推進、CO2削減に向けた環境意識を高めたい。



第4回ウィズガスCLUBシンポジウム
パネルディスカッション
テーマ:「住まいに求める快適性と省エネ性」

パネルディスカッションでは「住まいに求める快適性と省エネ性」について活発な意見交換が行われた。本誌では、このパネルディスカッションの様子をレポートする。

ソーラーエネルギー利用推進フォーラム設立

本誌では、このフォーラムの設立を報告する。

- 【総会】本組織の運営に必要な事項の決定や研究会で取り決められた事項の報告と承認
- 【事務局】(日本ガス体エネルギー普及促進協議会)フォーラムの運営業務
- 【利用推進研究会】有識者、関係機関により構成され、太陽熱利用システム等の普及のために有効な施策の取組めを行う
- 【専門部会】太陽熱利用の普及・拡大に係る課題整理、解決方法、普及政策の検討などを行う
- 【会員】(個人、企業、団体、行政、事業者等)を広く募集し、太陽熱利用の普及・拡大に係る課題整理、解決方法、普及政策の検討などを行う

省エネと快適の両立へ。日本ガス石油機器工業会 内藤弘康副会長。家庭分野のCO2削減を。日本ガス体エネルギー普及促進協議会 村木茂会長。

省エネαの価値観を

省エネαの価値観を。省エネαとは、省エネ性能だけでなく、快適性や健康性など、住まいの総合的な価値を指す。



早稲田大学教授 田辺新一氏

省エネαの価値観を。省エネαとは、省エネ性能だけでなく、快適性や健康性など、住まいの総合的な価値を指す。

省エネαの価値観を。省エネαとは、省エネ性能だけでなく、快適性や健康性など、住まいの総合的な価値を指す。

省エネαの価値観を。省エネαとは、省エネ性能だけでなく、快適性や健康性など、住まいの総合的な価値を指す。

パネルディスカッション「住まいに求める快適性と省エネ性」

パネルディスカッション「住まいに求める快適性と省エネ性」の様子。参加者からは、快適性と省エネ性の両立が求められるという意見が出た。

パネルディスカッション「住まいに求める快適性と省エネ性」の様子。参加者からは、快適性と省エネ性の両立が求められるという意見が出た。

パネルディスカッション「住まいに求める快適性と省エネ性」の様子。参加者からは、快適性と省エネ性の両立が求められるという意見が出た。

パネルディスカッション「住まいに求める快適性と省エネ性」の様子。参加者からは、快適性と省エネ性の両立が求められるという意見が出た。

パネルディスカッション「住まいに求める快適性と省エネ性」の様子。参加者からは、快適性と省エネ性の両立が求められるという意見が出た。

